

■黒田辰秋 木匠家。一貫制作で、現代木工のパイオニアとなった。

くろだたつあき

日露戦争・・・1904＝ 京都の祇園で、加賀大聖寺出身の塗師の子に生まれ、

日露戦争終・・・1905＝ 1歳：

虚弱だったため種痘を受けられず、

韓国反日暴動1907＝ 3歳：この頃に流行した天然痘に罹り、
以後、顔に痕が残ったことがコンプレックスとなる。

明治天皇没・・・1912＝ 8歳：

大正政変・・・1913＝ 9歳：

本格政党内閣1918＝14歳：後の建築家・白井晟一と同級だった高等小学校を卒業して、蒔絵師の住み込み弟子となるが、

身体を壊して帰宅、以後、独学で研鑽、

原敬首相暗殺1921＝19歳：

水平社結成・・・1922＝18歳：

関東大震災・・・1923＝19歳：富本憲吉の著作に接して進路への確信を抱き、この年から公募展に出品する。

その後、{上賀茂民芸協団}に拠って活動し、

金融恐慌・・・1927＝23歳：

世界恐慌・・・1929＝25歳：{民芸協作品展}に出品、{民芸協}が解散となって{国画会}へ移り、

海軍軍縮条約1930＝26歳：以後、{国画会展}に出品。京都百万遍の{進々堂}に傑作「テーブルと椅子のセット」を制作し、

満州事変・・・1931＝27歳：*京都の和菓子屋{鍵善}の飾棚を制作して、その実力を遺憾なく発揮。

帝人疑獄事件1934＝30歳：結婚、

芥川直木賞始1935＝31歳：初の個展を開催後、

日中戦争始・・・1937＝33歳：

木工や螺鈿の制作を続けるとともに、志賀直哉・白洲正子ら文化人や大原総一郎ら事業家の支持を得、

大政翼賛会・・・1940＝36歳：

日米開戦・・・1941＝37歳：

敗戦・・・1945＝41歳：

三大事件・・・1949＝45歳：

朝鮮戦争始・・・1950＝46歳：

独立回復・・・1951＝47歳：

自衛隊発足・・・1954＝50歳：{日本工芸会}の近畿支部創設に奔走、

55年体制始・・・1955＝51歳：以降{日本伝統工芸展}にも出品し続け、

なべ底不況・・・1957＝53歳：*傑作「赤漆流稜文飾箱」を制作する。

インスタマン・・・1958＝54歳：

安保闘争・・・1960＝56歳：

全国総合計画1962＝58歳：以降、主として岐阜の付知を作業場として活動、

東京リビック1964＝60歳：{国画会}の会員となる一方、黒沢明の御殿場山荘のために傑作の「家具セット」を完成、

大学紛争始・・・1965＝61歳：{第12回日本伝統工芸展}に「羅貝螺鈿捻十稜水指」を出品、

いざなぎ景気1966＝62歳：宮内庁から新宮殿のための仕事を依頼され、高山の{飛騨産業}と協力、

美濃部都知事1967＝63歳：

震ヶ関ビル・・・1968＝64歳：「机と椅子」を納入、

大阪万博・・・1970＝66歳：*重要無形文化財保持者(人間国宝)の指定を受け、

トルジョック・・・1971＝67歳：紫綬褒章を受章、

石油ショック1973＝69歳：

角栄金脈辞任1974＝70歳：工房を移転、

田中角栄逮捕1976＝72歳：{阪急百貨店}で回顧展を開催、

JALハイジャック・・・1977＝73歳：東京で熊谷守一との二人展を開催、

・・・1981＝77歳：*最後の個展後に、没した。

早川謙之輔「黒田辰秋」、